

“文章はごまかして書くことができるが、図を描くにはごまかすことができない”ということに非常に納得しました。図を描いて考えるということを習慣づけたいと感じた。今後の仕事をする上でのヒントをいただいた感じがします。

箇条書きにされたものは疑ってかかるといった心を忘れずに、日々生活していきたいと思います。

図でいろいろな物事を考えることに興味を持った。リーダーとしての視点や物の考え方、人の育て方も大変参考になりました。

来月は管理職だけの研修が行われますが、「自らの言葉で病院の理念を語る」です。本日の講義でもう半分終わって(学んだ?)しまったようです。

箇条書きだと読むだけで意識の中に残らず、図解で見ると自然と理解しながら見ているように感じました。周知徹底してもらいたい事項を伝えるためには、図解は、必要な技量の一つとして取り入れたい。

言葉がすぐに出ない、考えがまとまらないときがありますが、しっかり脳を鍛えて、図解で考えていく方法でやってみたいと思います。

勇気を持って、外的世界を拓げていくことが大切だと改めて感じました。